

広島都市圏

仕事が多忙になったり、転職したりして、やがて解散、再結成のさかづきは、昨年の暮まで待たなかった。準備に携わった金子さんが「急ぎなを取り急ぎに、1年程度程度の付き合いになっていた旧友に声を掛け

南国ムード漂うハワイアンバンド

ステンドグラスや陶芸品展示即売



手作り品のステンドグラスや陶芸品を展示即売する金子さん(左)と旧友たち。



陶芸の魅力を語る金子さん(右)。色や形へのこだわりが際立つ

平野さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

「手作り品のステンドグラスや陶芸品を展示即売する金子さん(左)と旧友たち。」

行きっ戻りっ歩くのだ

潤平 眞弓
石川 昌義
永里 真弓

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

金子さん、金子さんは「これがあるから、やめられん」と再び「チルビタ」に向かった。趣味が結束を促し、三丁の井上隆美さん(右)の庭

キラキラ団塊おやじ

五月が丘まること展示会下
(広島市佐伯区)



集會前にハワイアンの特色を響かせる金子さん(真ん中から3人目)たちのバンド。南国ムードが漂った

団塊の自宅を開放してセラー化した。まること展示会、退席前後の男たちの趣味がさらりと聞いている。約三丁四方の手作りログハウスの入ると、西洋気分になった。一丁目の和田義昭さんと60が聞いたステンドグラス展。色とりどりのガラスがはまされたランプやほかは立て約五十点が、白熱灯の柔らかな光で照らされていた。「単なる趣味が、まること

自宅を開放 趣味が生きがいに

足跡のくろくろで作品を作る本格的な、知人以外に作品を売ったことになった。まること展示会に参加し、お婆さんの要請で訪れることでも作風が広がったと実感する。



井上さんが、中野さん夫婦に語り掛ける。集まった山野さんが山へと誘う